

入院診療計画書② 硝子体の手術を受けられる方へ（局所麻酔手術）

ID: 患者ID

初規TFR 新規作成日

氏名: 氏名

日付											
経過	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目			
目標	手術について理解できる 転倒予防行動ができる	疼痛がない						日常生活の注意点について理解できる			
注射	手術前に点滴をします	抗生物質の点滴 帰宅2時間後									
投薬	手術2時間前に中止薬以外のお薬、眼の圧を下げる薬を服用します。 ●持参のお薬を確認します。 ●入院中は看護師がお渡します。 血糖を下げる薬は一日中止です。	点眼はありません（逆側の点眼は実施します）。 お薬を再開します。									
検査 放射線											
処置	手術2時間前から、散瞳の点眼を開始します。 （看護師が行います） ●手術部位を確認するための印をつけます。 ●まつ毛をカットします。 血栓予防ため弾性ストッキングを履きます。 点眼の時間、方法、手技を説明します	手術後医師から説明があります。	点眼は看護師が行います。 朝診察があります。順番にお呼びするのでお部屋でお待ちください。 （日曜日は診察はありません）				診察後退院になります				
食事	●午前手術→朝から飲食禁止です。 ●午後手術→昼から飲食禁止です。	手術2時間後から飲食できます。									
清潔	手術前は入浴できません。	●手術後は眼をぬらさないため、洗顔禁止です。朝と夕方に蒸しタオルをお渡しするので、お顔を拭いてください。 ●許可があるまで、髭剃りはできません。	●許可があるまで、入浴・洗髪はできません ●適宜、体を拭くタオルをお持ちします				退院前日に介助で洗髪します。				
排泄	見えにくい方は看護師が付き添います。 手術前にお手洗いを済ませてください。	お小水の管が入ります。	診察前までに管を抜きます。								
活動 安静度	●制限はありません。 ●点滴や点眼があるのでできるだけ自室でお過ごしください。 ●手術室へは車椅子で向かいます。	●2時間安静です。 ●お手洗時には必ず看護師をお呼びください。 ●初めて歩く際には必ず看護師が付き添います。	●手術後は治療のため、うつぶせでの安静が必要になることがあります。 ●手術後、病棟の外へ出るときには付き添いが必要です。								
リハビリ											
看護ケア	検温 出棟前 ●めがね、コンタクトレンズ、金属類などは外してください。 ●貴重品はご家族の方へ預けてください。 ●補聴器・義歯を使用の方はつけたまま手術へ行きます。 ●化粧、マニキュアは落としてください。 ●手術着への更衣は看護師がお手伝いします。 ●手術出棟前に弾性ストッキングをはきます。	検温 帰宅時、以降適宜 うつ伏せ姿勢の場合、顔にかかる圧を測定します。	検温 午前、午後					●退院書類（診察券・次回外来・退院証明書） ●レンズカード、点眼薬 上記をお渡しします。 （※ガスバンドは切らないでください。）			
指導	●入院生活について説明します。 （入院生活の御案内のパンフレットを確認してください） ●手術室看護師、病棟看護師が手術オリエンテーションをします。 ●手術後から点眼の回数や量が増えます。点眼薬、方法について説明します。 ●自分で点眼が困難なときはサポートして下さる方に説明をします。 ●毎日、前日の排尿・排便回数を確認します。 ●ネームバンド、ピクトグラムの説明と装着をします。 ●転倒転落危険度カードを表示します。転倒予防のビデオをご覧頂きます。 ●貴重品はセーフティボックスを使用し、鍵は必ず手首に装着してください ●ナースコールについて説明します。 ●入院生活にて気を付けていただきたい9箇条の説明をさせていただきます ●顔にかかる圧測定を行い、うつ伏せ枕を体験していただきます。	●眼を圧迫しないようにしてください。 ●痛みがある際には我慢せず看護師へ声かけてください。 ●テレビは音声のみです。視ることは禁止です。 ●退院前日には、病棟パンフレットを使用し退院の説明を行います。					●ネームバンドを除去し退院となります。				